

## 地盤・地震波伝播経路の減衰評価と高周波地震動

<主催> 日本建築学会 構造委員会 振動運営委員会 地盤震動小委員会

設計用地震動の作成では、短周期から長周期までの広帯域成分を精度良く設定する事が必要である。最新の研究により、比較的長周期の成分に関してはある程度の決定論的予測が可能となってきている。一方、数～数十 Hz の高周波成分に関しては、その評価法や設定パラメータのバラツキなどが予測結果に及ぼす影響を含めて、最近の研究とその課題についての整理が必要である。そこで、高周波地震動に影響を与えるパラメータのうち、地震波動伝播経路や観測点付近の地盤での減衰の評価法や、パラメータ推定法について議論することとした。また、本年 1 月 1 日に石川県能登地方で発生した令和 6 年能登半島地震は、内陸地殻内地震ではきわめて規模の大きな地震であり甚大な被害を生じた。この地震に関して地盤震動研究上の特徴について整理し議論を行う。

日 時：2024 年 11 月 29 日（金）10:00～18:00

場 所：①建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）および ②リアルタイム動画配信（クラストリーム）

内 容（各講演の題目等は変更されることがあります）

	司会：神野達夫（九州大学）・三浦弘之（広島大学）
1 主旨説明	10:00-10:10 : 高井伸雄（小委員会主査／北海道大学）
2 令和 6 年能登半島地震に関する話題	10:10-12:30
2-1 令和 6 年能登半島地震の震源モデル	: 浅野公之（京都大学）
2-2 被災地域の地盤特性と地震動の特徴	: 大堀道広（滋賀県立大学）
2-3 発生した地震動と建物被害	: 境有紀（京都大学）
2-4 杭基礎の被害と内灘の液状化	: 田村修次（東京工業大学）
2-5 討論：地震の特徴と今後の研究課題	
	司会：佐藤智美（清水建設）・松島信一（京都大学）
3 特別講演	13:30-14:30
3-1 理論地震動を用いて長周期の揺れを科学したかった	: 佐藤俊明（大崎総合研究所）
	司会：上林宏敏（京都大学）・高橋広人（名城大学）
4 地盤・地震波伝播経路の減衰評価と高周波地震動(1)	14:30-16:00
4-1 地震波の減衰の理論的背景と基本的モデル	: 佐藤吉之（竹中工務店）
4-2 波動伝播・地盤減衰の評価手法	: 佐藤浩章（電力中央研究所）
4-3 表層地盤非線形増幅特性における減衰	: 関口徹（千葉大学）
	司会：川辺秀憲（大阪大学）・吉田邦一（福井大学）
5 地盤・地震波伝播経路の減衰評価と高周波地震動(2)	16:10-17:10
5-1 地震動予測式における減衰の評価	: 森川信之（防災科学技術研究所）
5-2 強震動予測における減衰の取り扱いと予測波への影響	: 田中信也（東電設計）
	司会：引間和人（東京電力 HD）・大野晋（東北大学）
6 総合討論：地震波の減衰評価と強震動予測の高度化	17:10-17:50
	記録：地元孝輔（香川大学）



●第 52 回地盤震動シンポジウム(2024)●

# 地盤・地震波伝播経路の減衰評価と高周波地震動

## 定員・参加費・申込方法等

	①建築会館ホール	②リアルタイム動画配信（クラストリーム）
定員	110名 <sup>*1</sup>	190名 <sup>*1</sup>
参加費	会員 5,000円、会員外 8,800円、学生(会員) 3,000円、学生(会員外) 3,300円 ※②リアルタイム動画配信（クラストリーム）の参加申込者で、会員以外の方は別途資料送料500円がかかります。	
支払方法	クレジット決済のみ	
申込URL	<a href="https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=702099">https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=702099</a>	<a href="https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=702103">https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=702103</a>
申込締切	2024年11月22日（金） <sup>*2</sup>	2024年11月20日（水） <sup>*2</sup>

\*1：申込先着順。なお、新型コロナウイルス等の感染状況などにより定員が変更となる場合があります。

\*2：定員に達し次第終了。

## 申込・参加にあたっての注意事項（①、②共通）

- ・本催し物のご参加には、事前申込みが必要です。当日の飛び入り参加は出来かねますのでご注意ください。
- ・各申込ページに記載の注意事項等をご確認のうえ、お申込み・ご参加ください。
- ・学生の方は、申込ページの通信欄に在学中の学校名を必ずご入力ください。
- ・申込完了後の参加費の返金や参加方法のご変更はいたしかねます。
- ・講演が一部、録画映像となる場合がございます。
- ・新型コロナウイルス等の感染状況などによりご参加は全てオンラインに変更させていただくことがあります。その場合、本会 Web ページに掲載するとともに、既にお申込み済みの方にはメールでご案内差し上げますので、ご了承のうえお申込みください。
- ・領収書は申込完了後にお届けする「お申込み受付完了通知」メール内の領収書ダウンロード URL よりダウンロードが可能です。領収書の宛名は、お申込み画面の「領収書宛名」欄にご入力いただいた宛名となります。申込完了後の宛名変更は出来かねますのでご注意ください。

## 【①建築会館ホール】でご参加される方

- ・シンポジウム当日に資料を1部、受付にてお渡しいたしますので、申込み完了後にお届けする「参加券 WEB 発券のご連絡」メールから参加券をプリントアウトして受付係へお渡しください。
- ・ご欠席された場合は、シンポジウム終了後に資料を1部お送りいたします。※送付先は国内限定

## 【②リアルタイム動画配信（クラストリーム）】でご参加される方

- ・会場での講義をオンライン（クラストリーム）でリアルタイムにご視聴いただきます。録画ではありませんので、後日の視聴はできません。
- ・資料は開催前日までにお送りいたします。※送付先は国内限定

お問い合わせ：事務局事業グループ 高畑 Tel：03-3456-2057